

王禅寺少年野球部 Covid-19 対策について(改訂)

2020年11月1日

王禅寺少年野球部の感染に関する考え方とガイドライン

王禅寺少年野球部では

「自分が感染しないための最大限の努力(接触感染予防)」と「無症状であっても他人に感染させうることがあることを認識し、他人にうつさない配慮(飛沫感染予防)」の徹底で、感染を予防していきます。

基本的なガイドラインをいかに定めます

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い の徹底

- ① 感染症にかかった場合は、監督もしくは母役員に報告する。報告対象者は選手の家族も含みます(監督・母役員は感染者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いよう情報の取り扱いに注意する)
- ② 感染予防に努める(検温、うがい、手指消毒、こまめに換気)
- ③ 不要な接触を避ける(距離の確保)
- ④ 体調不良時の活動参加を自粛する

ガイドライン詳細

- ・報告 - 体温、身体の調子、感染の有無など決して虚偽の報告をしないようにする
→体調不良時には活動参加を自粛する
- ・検温の徹底 - 毎朝の検温を実施し、活動日は夢野球に必ず検温結果を記載
→体調不良時には活動参加を自粛する
- ・マスクの着用 - 選手は活動中はマスクを外していいがそれ以外の時は基本的に着用する。
例えば学校までくる間や活動が終わって出る時など。練習試合や大会の際も同様とする。大人は、常時マスクを着用する
- ・手指消毒 - 練習時は開始・終了時に手洗い、うがいを行うようにする。タオルは各自で持参し親子での共有もしないようにする
- ・環境消毒 - 小学校のグラウンド使用する際は、施設開放委員会の規定に沿って、ドアの取手(トイレや倉庫)、水道蛇口の消毒を活動前と活動後に消毒を行う
 - ・車移動 - 移動時の車内は換気を頻繁に行う
運転手、選手、同乗者はマスクを着用させる
車内での会話は極力しない

配車の係の人は配車の人数を密にならないよう余裕をもって配車する

- ・接触をさける - 整列での挨拶やベンチでの人との距離を常に意識する

上記チームガイドラインの前にJSBB感染予防対策ガイドライン及び麻生区少年野球連盟が定める大会時のガイドラインも十分守るようにお願いします。

いつも野球部の活動にご理解ご協力頂きありがとうございます。
チーム内にてコロナ感染者が発生した際の対応について、オミクロン株についての対応が以前と少々異なりますので、以下のリンクと次のページにあります、フローチャートを参考にして頂きたいと思います。

<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000136817.html>

感染が分かりましたら、ご自身で保健所に問い合わせを頂き、監督または役員までご連絡をお願い致します。

選手達は、練習時、運動活動をしていない時間及び、休憩時にはマスクの着用をしております。

新型コロナウイルス感染症は誰もがかかる可能性があります。感染された選手や、ご家族がいわれなき偏見や差別により傷ついたり不安に思ったりすることが無いよう配慮したいと考えています。

感染症に関しましては、まだ、ピークアウトの兆しが見えませんが、選手はもちろん、ご家族の皆様も手洗いうがいや、空気の換気等をこまめに行い、健康管理につとめて頂きますよう、ご協力宜しくお願い致します。